

# 学級活動指導案

## 議題名「合唱コンクールに向けての取り組み方を考えよう」

令和5年10月 第1学年 指導者 大栗 史寛

### I 議題の構想

#### 1 議題観

本議題は、本校の学校行事「北杜祭」での合唱コンクールに向けて、合唱をさらにレベルアップさせていくために学級で取り組む行動目標について話し合うものである。中学1年生は合唱コンクールに参加するのは初めてであり、合唱の練習の仕方や歌い方の工夫など分からない部分が多い。その際、出てきた学級の課題を解決するためにどういう意識や行動をしていけばよいか話し合う。そこで、合唱コンクールに向けて学級で取り組む行動を具体的に考えることが、集団で課題を見だし目標を立て、その目標を達成するために、各自が責任を果たし互いに協力し合って集団のレベルの向上を図るきっかけになり、主体的に行事に参加する力を育成する上で価値があると考え、本議題を設定した。

#### 2 研究との関わり

研究主題は、「意見を比較・検討していく中で、合意形成できる学級会の工夫」、副主題は「ジャムボードの意見共有と合意形成マニュアルの活用を通して」である。本議題では、合唱コンクールに向けての練習の取り組み方について話し合う場面で、様々な意見が出ることが予想される。合唱コンクールに向けて立てたスローガンを達成するためには、具体的に取り組む工夫についての話し合いが重要である。その際、出た意見を比較・検討する中で、合意形成しまとめる力を身に付けさせることが必要である。本議題について話し合うことは、生徒たちが話し合いで意見をまとめ合意形成する力を育てるために研究との関わりにおいても有効であると考え。

#### 3 目標及び生徒の実態

	目 標	生徒の実態
知識及び技能	・学級や学校の生活上の諸問題を話し合っ解決することや、他者と協働して取り組むことの大切さを理解し、合意形成の手順や活動の方法を身に付けるようにする。	・話し合いの進め方を理解して、自分たちで話し合うことができる生徒が数名いる。 ・合意形成の場面で、安易に多数決で決定してしまうことがある。合意形成の方法が分からない。
思考力、判断力、表現力等	・学級や学校の生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、多様な意見を生かして合意形成を図り、協働して実践することができるようにする。	・学級や学校の課題に気づき、解決しようとする姿勢をもつ生徒が数名いる。 ・話し合いで考えを深めることが苦手な生徒が多い。それと同時に、考えを深める方法が分からない。
学びに向かう力、人間性等	・生活上の諸問題の解決や、協働し実践する活動を通して身に付けたことを生かし、学級や学校における人間関係をよりよく形成し、他者と協働しながら日常生活の向上を図ろうとする態度を養う。	・話し合いに意欲的に参加できる生徒がいる。 ・話し合いで意見を発言できる生徒もいればできない生徒もいる。 ・自分たちで生活をよりよくしようという意識が低い。

#### 4 評価規準

知識・技能	・よりよい学校行事になるために、他者と協働して取り組むことの意義や、意見の比べ方やまとめ方を理解し、活動の方法を身に付けている。
思考・判断・表現	・よりよい学校行事になるために、課題を発見し、解決方法について理由などを比べ合いながら合意形成を図り、協力し合って実践している。
主体的に学習に取り組む態度	・よりよい学校行事になるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己の考えを生かして役割を果たし、他者と協働しながら集団活動に取り組もうとしている。

#### 5 指導及び評価、ICT活用の計画（事前の活動→本時の活動→事後の活動）

時間	<input checked="" type="checkbox"/> ねらい <input type="checkbox"/> 学習活動 <input checked="" type="checkbox"/> ICT活用に関する事項	知	思	態	◆評価項目<方法（観点）> <input type="checkbox"/> 指導に生かす評価 <input checked="" type="checkbox"/> 評定に用いる評価
事前の活動	<input checked="" type="checkbox"/> 教師と計画委員が連携し、話合いのめあての設定を行えるようにする。 <input type="checkbox"/> 合唱コンクールのスローガンを学級活動の時間を使い、クラスで決定する。 <input type="checkbox"/> 合唱コンクールに向けての事前の振り返りを行う。 <input type="checkbox"/> 議題を学級全員に報告し、決定する。 <input type="checkbox"/> 活動計画を作成する。（計画委員中心） ※計画委員は、休み時間や放課後などに時間を見付けて行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 話合いの視点が具体的になるように、あらかじめクラスの課題を出させた上で話合いを行えるようにする。			○	◆計画委員の生徒が、話合いがスムーズに進むように、積極的に準備に参加している。 <発言・行動（態）>
[単元・題材の学習課題・問い等] 合唱コンクールに向けての取り組み方を考えよう。					
本時	<input checked="" type="checkbox"/> 計画委員から提案された内容について、めあてに沿った意見を出し合い、合意形成を図ることができるようにする。 <input type="checkbox"/> 話合いの進め方に沿って話し合う。 <input type="checkbox"/> グループで出された意見を、全体で比較検討する場面では、ジャムボードを使って付箋を動かして整理できるようにする。（★意見の共有） <input type="checkbox"/> 合意形成の場面では、マニュアルを基によりよい意見にまとめていく。	○	●		◆話合いの進め方や意見を比較したり合意形成したりする方法を理解している。<発言・行動（知）> ◆意見を比較する場面と合意形成の場面で、めあてに沿った意見になるように考えたり、発言したりしている。 <発言・行動（思）>
[本時のめあて・課題・見通し等] 合唱コンクールのスローガン達成に向けて、具体的に取り組む工夫を考えよう。					

事後の生活活動	<p>■振り返りの場を設定し、合意形成して決めた取組が合唱本番に向けての練習で実際にできたかどうか確認し、次に生かすことができるようにする。</p> <p>□話合いで決定したことを実践する。</p> <p>□パートリーダーを中心に各パートで実際に決めた行動ができていないか確認しながら練習を進める。</p> <p>□合唱コンクールが終わった後に、振り返りシートで事後の振り返りを行う。</p>		<p>○ ◆合意形成した活動に進んで取り組み、振り返りを前向きに捉えている。</p> <p>&lt;行動・振り返りシート（態）&gt;</p>
---------	--	--	---

## II 本時の活動

1 **ねらい** ジャムボードで意見のよさや共通点について比較・検討したり、合意形成の場面でマニュアルを基に話し合ったりする活動を通して、合唱コンクールのスローガン達成に向けた具体的な取組が合意形成できるようにする。

### 2 展開

<p>主な学習活動 予想される生徒の反応〔S〕 ★ICT活用に関する事項</p>	<p>◎研究上の手立て ○指導上の留意点 ◆評価項目（観点）</p>
<p>1 議題や話合いのめあてをつかむ。（導入5分） S：今日は、合唱コンクールのスローガン達成に向けてどのように取り組むかを考えるのだな。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>&lt;めあて&gt; 合唱コンクールのスローガン達成に向けて、具体的に取り組む工夫を考えよう。</p> </div>	<p>○見通しをもって話合いに参加できるように、提案理由や学級の合唱スローガンを提示し、行事に対する学級全体の思いを問いかける。</p> <p>○事前に決めた合唱のスローガン達成のためにめあてに沿って話合いを進めるように呼びかけ、クラスの課題を見直し、改善するための意識や行動は何かを具体的に考えるように伝える。</p>
<p>2 グループで意見を出し合う。 （★ジャムボードに班で出た意見を付箋で貼る） （展開①10分） S：まず練習時間に遅れないようにしないとね。 S：歌うことが苦手な子に得意な子が教えてあげることが大切だね。 S：パートごとに音程を合わせる大切だね。</p>	<p>◎発言が苦手な生徒も自分の考えを伝えられるように、ジャムボードを使用し、グループで共有する。</p> <p>◎合意形成マニュアルを参考に、意見を整理する。</p> <p>◆話合いの進め方を理解しながら発言できている。〈発言・行動（知）〉</p>
<p>3 出された意見を比較し、検討する。 （★ジャムボードで付箋を使って比較・検討する） （展開②20分） S：○○の意見と△△の意見は似ているな。でも、△△の方が詳しくてよい意見だな。 S：□□の意見のこの部分はよいからキーワードとして使いたいな。 S：○○の内容と△△の内容で、別々にまとめてみようかな。</p>	<p>◎意見を比較する場面で、ジャムボードをモニターにつなぎ全体に共有し、付箋を動かして意見を整理できるようにする。</p> <p>○話合いの視点がそれた場合は、話合いを焦点化できるように、提案理由や本時のめあてを確認するように計画委員に発言させる。</p> <p>◆意見を比較するところで、めあてに沿った意見になるように考え、発言できている。〈発言・行動（思）〉</p>

4 比較・検討した意見の中から合意形成する。  
本時を振り返り、活動への見通しをもつ。  
(終末 15分)

- S : ○○の意見と□□の意見はどっちもよいところがあるから合体させる方法がいいな。  
S : 優先順位を決めて取り組むのもいいんじゃないかな。  
S : この行動目標を本番までの練習で意識して取り組んでいけば必ずうまくなるな。  
S : 課題があってもやもやしていたけど、みんなも同じように合唱をよくしようと思っていたんだな。本番まで頑張りたい。

- ◎合意形成マニュアルを使ってよりよい考えを作れるように助言する。  
○自分たちで話し合っ決めて決めたよさを実感し、行事への意欲を高められるように、よりよい意見をみんなで合意形成できたことを称賛する。

### 3 板書計画

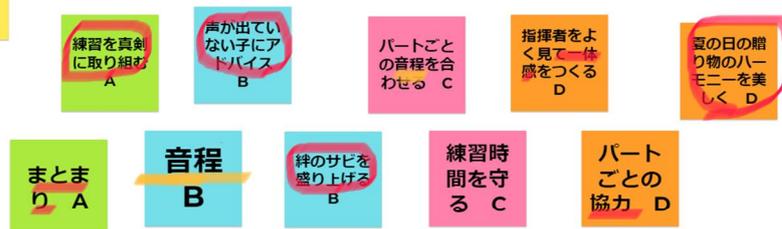
#### 板書

議題：合唱コンクールに向けての取り組み方を考えよう。  
話し合いのめあて：合唱コンクールのスローガン達成に向けて、  
具体的に取り組む工夫を考えよう。  
合唱コンクールスローガン：響かせろ 努力の歌声 つかみとれ 最優秀の美

#### ジャムボード画面

##### 班の例

合唱のスローガン達成に向けて、具体的に取り組む工夫は？

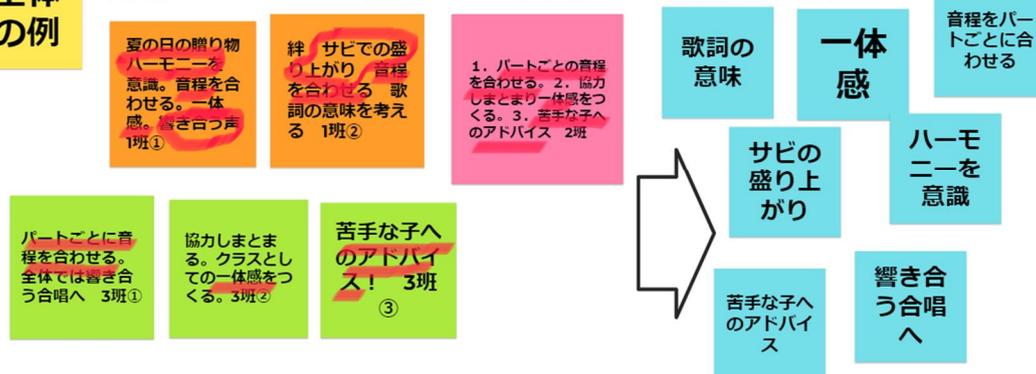


- 書き出した意見を共有する。聞いている人は自分の意見と比べながら真剣に聴く
- 出された意見を比べる ・共通点に線を引く ・よいと思う部分に○をつける
- 班で意見をまとめる。共通点やよいところを
  - ①合体させる
  - ②優先順位をつけて順番に取り組む
  - ③新しい意見をつくる
  - ④内容別にまとめる
- まとめた意見は全体のスライドに書く。



##### 全体の例

合唱のスローガン達成に向けて、具体的に取り組む工夫は？



### Ⅲ 備 考

#### 1 他教科等（道徳、自立活動も含む）との関連

- ・生徒が意見を言いやすい雰囲気づくりを日常生活から心がける。

#### 2 参考文献、著作権関係等

- ・文部科学省『中学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説特別活動編』
- ・群馬県教育委員会『はばたく群馬の指導プランⅡ』
- ・小学校『特別活動指導資料』（国立教育政策研究所）
- ・群馬県教育委員会 各課発行・提供資料『学活解説』『学活例』

本指導案に掲載されている商品又はサービスなどの名称は、各社の商標又は登録商標です。  
各社の商標又は登録商標

本指導案では、Google Jamboardをジャムボードと記載しています。

Google Jamboardは、Google LLCの商標又は登録商標です。

なお、本文中には、™マーク、®マークは明記していません。